

墨田区耐震化推進協議会講演会

『防災まちづくりー実証実験のすすめー』

「防災まちづくりの実践」 ー防災・災害時対応に資する情報伝達の必要性ー

2023年9月1日

法政大学地域研究センター（法政大学大学院 政策創造研究科）

教授 上山 肇

本日の講義内容

■ 自己紹介

■ “まちづくり”とは？ “防災”とは？

- “まちづくり”とは？
- “防災”とは？ “耐震”とは？
- “情報”とは？→“耐震”に関連する“情報”のあり方

■ 防災まちづくりの実践（情報伝達実証実験）

- 静岡市（民間主体型）：実施中
- 浜松市（多文化共生の視点による実験）：実施中

自己紹介

■ 専門分野

- 都市政策 ● 都市計画 ● 親水工学(水辺整備)
- まちづくり(市民協働、コミュニティ形成、地域活性化、観光、防災、景観、多文化共生、情報環境整備...)

■ 外部委員等

- 狛江市かわまちづくり計画策定協議会委員長 ● 江戸川区新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会委員長 ● 江戸川区街づくり基本プラン(都市マス)・住まいの基本計画(住マス)改定検討委員会副委員長 ● 岡山県鏡野町公共施設等総合管理計画検討委員会委員長 ● 中野区地域ブランドアップ協議会調査専門委員会委員長 ● 日本建築学会環境工学委員会「親水とSDGs小委員会」主査...



本日の問

- 墨田区における“まちづくり”の中で
墨田区耐震化推進協議会として
- ・社会（区民, 市民）に何を伝えるか？
 - ・何を伝えなければならないのか？
 - ・どのように伝えるのか？

地震が来てわかるのは

失った

悲しみですか？

守られた

喜びですか？

地震に
そなえる
家造り

関東大震災 …… 1923年9月 1日
阪神淡路大震災 …… 1995年1月17日
東日本大震災 …… 2011年3月11日
熊本地震 …… 2016年4月14日

墨田区耐震協

検索

発行元：墨田区耐震化推進協議会

事務局：東京土建 墨田支部

〒131-0032 墨田区東向島2-11-13 TEL：03-3614-3806



たいしんくん

“まちづくり”とは？

地域住民が共同して、あるいは地方自治体と協力して、自らが住み、生活している場を、**地域にあった住みよい魅力あるものにしていく諸活動のこと**である。

- (1)道路、建築物、緑など「**物的施設づくり**」を目的とするもの。新たにつくられることだけでなく、**保存**を目的とする場合もある。
- (2)特産物、観光資源、地場産業の開発など「**生業づくり**」を目的とするもの。
- (3)お祭り、博覧会、スポーツ大会など「**イベントづくり**」を目的とするもの。
- (4)生涯学習、医療・健康など「**人づくり**」を目的とするもの。

“まちづくり”の構造・概念 (実証実験の位置づけ)



“防災”とは？

“防災（ぼうさい）”とは**災害***を**防止**することである。狭義には災害予防及び災害応急対策をまとめた概念。

- (1) 災害復旧を含める場合
- (2) 災害を未然に防ぐ被害抑止のみを指す場合
- (3) 被害の拡大を防ぐ被害軽減や、被災からの復旧まで含める場合
- (4) 地域防災計画などでは被災地に新たにより良い社会を創出する復興まで含める場合

* 災害の概念は広く、自然災害だけでなく人為的災害への対応も含めることがある。

類義語として、防災が被害抑止のみを指す場合に区別される「減災」、防災よりやや広い概念である「危機管理」などがある。

“耐震”とは？

“耐震”とは、

- ・ 住まい(建物)の構造体そのものの強度で地震の揺れに耐え、建物の倒壊を防ぐこと。
 - ・ 建築物が地震が起こっても壊れないようにしてあること。
- 事前に備えることが重要

地震への備えは大丈夫？

地震によって引き起こされる災害は、日頃の備えをすることで、防ぐことができるものもあります。
まずは、一人ひとり自分の身の回りを確認し、できることから用意をしておきましょう。

耐震補強事例



BEFORE

AFTER



筋交い取付事例

建物の耐震補強は自分や大切な家族の命を守るだけでなく、倒壊した建物が道路をふさぎ避難経路を遮断することを防ぐなど、地域の安全にも貢献します。

最新事例は下記のQRコードから

- 高齢者のためのバリアフリー改修のついでに耐震
- 生活の変化によるリフォームのついでに耐震
- 雨漏りの改修に合わせて耐震
- 空き家を賃貸物件に改修するついでに耐震
- 外部からの工事で住みながら耐震



家具転倒防止事例

家具転倒防止は、自分自身に転倒してくることを防ぐのと同時に、逃げ場を確保するというで非常に大事なことです。事例をいくつかご紹介します。



冷蔵庫の転倒防止事例 L字金具を使用した転倒防止事例

最新事例は右記のQRコードから

- 1: 冷蔵庫の転倒防止 (墨田区助成事業)
- 2: タンスの上に神棚がある場合の転倒防止 (墨田区助成事業)
- 3: 食器棚の転倒防止 (墨田区助成事業)
- 4: ガラスの飛散防止フィルム貼り (墨田区助成事業)



“情報”とは？

“情報(information)”とは、ある物事の事情についての知らせのこと。それを通して何らかの知識が得られるようなもの。発信者から何らかの媒体を通じて受信者に伝達される一定の意味を持つ実質的な内容のこと。

- (1) 情報は多種多様→紙に記された記録、会話・コミュニケーション、Webや電子メール等インターネットのような通信路を経たメッセージ伝達…。
- (2) 発信者から意味を担う信号を何らかの媒体に載せて受信者に向けて伝達。そうして伝達される内容が“情報”と呼ばれている。

“耐震”に関連する“情報”のあり方

墨田区耐震化推進協議会が発信している・発信すべき情報を検討する必要性（内容・伝達手段・伝わりやすさ）

「地震にそなえる家造り-地震への備えは大丈夫-」

- ①墨田区耐震化推進協議会とは ②耐震相談連絡先
- ③知っておきたい情報一覧（墨田区役所HP, 墨田区危機管理twitter, 墨田区防災マップアプリ） ④耐震補強事例 ⑤家具転倒防止事例
- ⑥墨田区の各種助成制度 ⑦動画シリーズ
- ⑧あの有名な家族の家を耐震診断してみた！ QRコードの活用

墨田区耐震協とは

近年、首都直下地震などの大地震が切迫していると予測されています。予想される大地震によって私たちの住まいが倒壊すれば、たちまち建築物は多くの命を奪う凶器と化し、壊滅的な被害を受ける危険性があります。中でも墨田区内は、都内でも有数の木造住宅密集地域が多く残る地域であり、地域の建築専門家団体にとって、耐震補強推進は急務の課題です。墨田区内の耐震補強を進めるために、地域団体(町会、自治会等)、建築士、工事施工者、NPO団体など区内関係団体を構成員とする『墨田区耐震化推進協議会』を2006年に結成し、地域ぐるみの耐震補強の促進を目指しています。

墨田区
耐震化推進協議会
<https://sumidakutaishin.jp>



耐震相談連絡先

住み慣れた家を
地震に強くするには

建物を地震に強くするためには、建物の危険性を知ることが大事です。まずは墨田区役所に相談して耐震診断を受けてください。詳細につきましては、下記の問合せ先にご連絡ください。



墨田区では無料耐震相談を実施しています。合わせてご利用ください。

※墨田区内の建物に限ります

===== 無料耐震相談の申込み、助成制度につきましては、下記にお問い合わせください。 =====

墨田区防災まちづくり課 不燃化・耐震化 担当 TEL: 03-5608-6269

知っておきたい情報一覧

墨田区役所HP
<https://www.city.sumida.lg.jp>



墨田区危機管理twitter
https://twitter.com/sumidaku_kouhou



墨田区
防災マップアプリ



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

墨田区の各種助成制度など



建物を強くするために何をすれば良いかわからない方

- 1: 建物を建て替える
- 2: 引越をした上で工事をして、建物を地震に強くする
- 3: 通常の生活をしながら工事をして、建物を地震に強くする
- 4: 専門家に相談して、自分にあった建物を地震に強くする方法を見つける



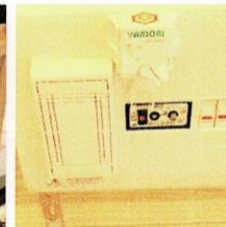
動画シリーズ



耐震補強に何が大事かということがわかる「ぐらぐらくん」の動画をはじめとして耐震や地震に関わる動画をご紹介します。



ぐらぐらくん



感震ブレーカー

最新事例は下記のQRコードから

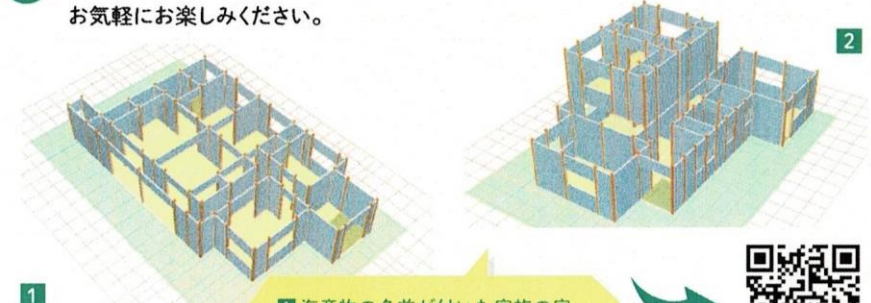
- 1: 筋交いの大切さを伝える『ぐらぐらくん』
- 2: 揺れを感じるとブレーカーを落とす感震ブレーカー



あの有名な家族の家を耐震診断してみた！



誰もがご存じの国民的な家族の家を耐震診断してみました。お気軽にお楽しみください。



1

- 1 海産物の名前が付いた家族の家
- 2 未来の猫型ロボットが居候した家



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

静岡実証実験

『まちづくりにおける情報環境整備(防災・災害時対応等を主とした情報発信)のスキーム(仕組み)構築に関する研究―産学官連携による実証実験―』

配信コンテンツ(一部)

- ・平時、災害時それぞれのパターンで配信
- ・市県共に危機管理、広報担当部署から提供を受けた情報の配信(国からの情報も含まれる)
- ・多文化共生の視点(一部外国語による配信)

まちづくりにおける情報環境整備

(防災・災害時対応等を主とした情報発信)

のスキーム構築に関する研究 — 産学官連携による実証実験 —
(仕組み)

法政大学 地域研究センター 情報環境整備プロジェクト



- ・この研究は、自治体の協力のもと、産学連携によって実施しているものです。
- ・防災・災害に関する情報提供部分では、皆さんが知っておきたい（知りたい）防災・災害に関する身近な情報をお伝えします。
- ・短い時間で繰り返し情報を市民の皆さんにお伝えします。
- ・持続可能な仕組みをつくるため、設置協力者に関する情報や宣伝広告についても流しています。
- ・モバイルバッテリーは費用はかかりますが、実際にレンタルできますので、ご活用ください。



静岡市 浸水ひなん地図（内水ハザードマップ）

日ごろからの大雨への備えに！



詳しい情報は
QRコードから



コンテンツ内の3D地理空間情報は、法政大学大学院政策創造研究科・上山肇研究室との連携により、地理空間情報プラットフォーム4DLinkにより作成しています。

©2020 by WorldLink & Company, Inc. VIRTUAL SHIZUOKA 3Dモデル構築・作成しています。

CIDADE DE HAMAMATSU Mapa de perigo

Desastre
Preparo

é necessário estar preparado para chuvas fortes!

Digitalize o código QR



A informação geoespacial 3D no conteúdo é criada pela plataforma de informação geoespacial 4DLink em colaboração com o Laboratório Hajime Kariyama da Escola de Pós-Graduação da Universidade Hosel.

避難情報が変更されました！

(令和3年5月20日から運用開始)

これまでの避難情報等		警戒レベル	新たな避難情報等
災害発生情報 (発生を察知したときに発表)	→	5	緊急安全確保
		〜警戒レベル4までに必ず避難！〜	
避難指示(緊急) 避難勧告	→	4	避難指示
避難準備・ 高齢者等避難開始	→	3	高齢者等避難
大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)		2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
早期注意情報 (気象庁)		1	早期注意情報 (気象庁)

⇒避難勧告は廃止され、「避難指示」に一本化されました。

静岡市 LINE公式アカウント リニューアルしました！

友だち登録後に受信設定をすることで、あなたの「知りたい・欲しい」情報を選んで受信できるようになりました。ぜひ友だち登録・受信設定をお願いします！

メニューも増えて
情報にアクセスしやす
くなりました！



友だち登録は
こちらから



問合せ▶静岡市広報課 ☎221-1353

静岡市の台風15号関連情報はこちらから

静岡市
公式ホームページ



静岡市
公式LINEアカウント



問合せ▶静岡市広報課 ☎221-1353



浜松市危機管理課からのお知らせ

大規模地震等に備えて
～自分の命は自分で守る～

最寄りの緊急避難場所

・詳しくは、浜松市防災マップ参照



例えば、「はまゆう図書館」



浜名湖パラグライダースクール

浜松で
パラグライダーしない？

静岡県総合防災アプリ

静岡県防災



緊急時に 命を守る

防災アプリは、静岡県防災アプリは、スマートフォンで防災アプリをインストールし、起動すると、防災アプリの画面が表示されます。画面には、防災アプリの機能や、防災アプリの使い方などが、わかりやすく表示されています。

役立つ
アプリ

詳細は裏面へ



防災アプリ
静岡県防災



利用者をサポートする6つの機能

緊急時の行動をサポート

- 1. 地震発生時の対応
- 2. 火災発生時の対応
- 3. 洪水発生時の対応

平常時のトレーニングをサポート

- 1. 避難経路の確認
- 2. 避難場所の確認
- 3. 避難時の行動

1. 緊急時の行動をサポート



2. 平常時のトレーニングをサポート



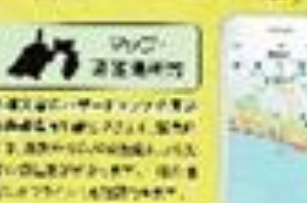
3. 避難経路の確認をサポート



4. 避難場所の確認をサポート



5. 防災マップの確認をサポート



6. 防災マップの確認をサポート



静岡県防災

静岡県防災

静岡県防災



★正しい情報発信・受信について★

- 情報を**発信**する方は、**正確な情報に基づいて発信**しましょう。
- 情報を**受信**する方は、行政など信頼できる発信元の情報を確認するなど、**その信頼性を確認**しましょう。

また、受信した情報に、冷静に対応するとともに、**信頼性のない情報は気軽に拡散しないように**しましょう！！



← CHECK

静岡県危機管理部



水害に遭ってしまった時に！

水害で被災した場合に必要な行動について紹介します。

② 施工会社・貸主・保険会社に連絡

- ★家の施工会社や大家に、家が水害に遭ったことを伝える。
- ★火災保険や共済に加入しているときは、担当者に伝える。

静岡県危機管理部

水害に遭ってしまった時に！

水害で被災した場合に必要な行動について紹介します。

① 被災状況の記録（片付け前に安全第一で行う）

家屋の被災状況の写真が「**り災証明書**」の申請や**災害保険**の請求に役立ちます。

★ 外観の撮影

外観はなるべく**4方向**から撮る。

浸水があった場合、浸水深が分かるよう、浸水跡に「**巻き尺等**をあてて」撮る。

★ 屋内の撮影

部屋ごとに「**引いた**」全景と被害箇所に「**寄った**」近景を撮る。

静岡県危機管理部

水害に遭ってしまった時に！

関連情報

内閣府政府広報オンライン

「住まいが被害を受けたとき 最初にする事」



震災がつなぐ全国ネットワーク

「水害にあったときに」～浸水被害からの生活
再建の手引き～



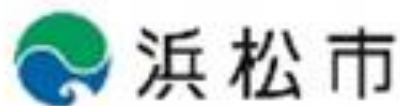
静岡県危機管理部

災害ボランティア情報

災害ボランティアセンターを開設し、**県内在住者**を対象に
災害ボランティアを募集しています。



静岡県 市民局 市民自治推進課
市民協働促進係
電話：054-221-1372



浜松市

災害により被害を受けた人へ



浜松市HPをご確認ください

仮設トイレを設置しました



区内22箇所に**仮設トイレ**を設置しました。
今後も順次増やしていく予定です。
トイレトパーをご持参の上、ご利用ください。



静岡県 危機管理総室

令和4年9月23日の大雨災害により
被災された方への支援等対応窓口について

(9月28日)



市からのお知らせをご確認ください



浜松市

本日の問

- 墨田区における“まちづくり”の中で
墨田区耐震化推進協議会として
- ・ 社会（区民, 市民）に何を伝えるか？
 - ・ 何を伝えなければならないのか？
 - ・ どのように伝えるのか？

地震が来てわかるのは

失った

悲しみですか？

守られた

喜びですか？

地震に
そなえる
家造り

関東大震災 …… 1923年9月 1日
阪神淡路大震災 … 1995年1月17日
東日本大震災 …… 2011年3月11日
熊本地震 …… 2016年4月14日

墨田区耐震協

検索

発行元：墨田区耐震化推進協議会

事務局：東京土建 墨田支部

〒131-0032 墨田区東向島2-11-13 TEL：03-3614-3806



たいしんくん

墨田区耐震化推進協議会講演会

『防災まちづくりー実証実験のすすめー』

「防災まちづくりの実践」 ー防災・災害時対応に資する情報伝達の必要性ー

2023年9月1日

法政大学地域研究センター（法政大学大学院 政策創造研究科）

教授 上山 肇